



第3回(平成16年度)

病院事務長研修コース

受講のご案内

ALL JAPAN HOSPITAL ASSOCIATION

受講資格 病院事務長またはこれに準ずる職歴2年以上の者、各施設1名

Outline

- 開講期間/平成16年5月~平成17年2月
全8単位、各単位2~3日間、1日目13時~最終日15時まで、宿泊研修
- 受講料金/1カ年・全8単位 480,000円(宿泊費・食事代含む)
- 受講定員/36名
- 会場/三井ガーデンホテル蒲田 東京都大田区蒲田5-19-12
TEL.03-5710-1131 FAX.03-5710-1151
- 申込締切/平成16年4月14日(水)

全日本病院協会

第1単位 5月15、16日(2日間)

これからの病院経営と事務長の役割

●講師/慶應義塾大学医学部教授 池上直己、日本能率協会コンサルティング 中森清美

これからの医療行政の動向を踏まえ、改めて病院経営管理者としての事務長の果たすべき役割を認識すると同時に、各事務長間の交流を深め、相互研鑽を図ります。

■内容:医療制度改革と病院の対応課題、事務長に求められる役割と能力、よい事務長の条件、「これから期待される事務長とは?」、病院経営の問題点と求められるマネジメント課題 他

■演習

PSカード法による
チーム討議と発表

第2単位 6月19、20日(2日間)

戦略経営と病院システムの概要

●講師/日本能率協会コンサルティング 中森清美

経営理念、経営方針から経営計画策定までの流れと、そこにおける事務長の役割を学習する。病院を取り巻く外部環境、内部環境を分析し、自病院の強み弱みなどを分析します。

■内容:戦略経営の概念、経営理念と経営方針、経営理念のタイプ、経営計画策定のポイント、SWOT分析、病院経営の問題点とマネジメント課題の抽出、病院におけるQ(品質)、C(コスト)、D(日程管理)などの課題の位置づけ、病院の組織およびシステム概要の解説、ならびに職員の動機づけと職場活性化、院内コミュニケーションと会議の設計など

■演習

経営理念の
具体化策展開

第3単位-1 7月17、18、19日(3日間)

人件費削減と院内業務設計

●講師/日本能率協会コンサルティング 白濱伸也 ほか

院内業務の最適化を検討するための、院内業務機能の再設計、院内諸サービス業務のアウトソーシングなどの検討などを演習や事例を通じて学びます。基本的要件や考え方、業務システムにおける業務機能を明確にし、業務システム設計の具体的進め方を学びます。実習モデルに基づき、作業の負荷や稼働分析など最適作業設計の方法を学びます。

■内容:病院における業務再設計の必要性、業務システムの要件、品質作業設計の必要性、業務システム設計の進め方(現状の把握、業務量算定、課題設定、解決策の検討など) 医療事故、リスク対策、ISO取得のポイントと功罪など

■演習

グループ討議による
業務最適化検討

第3単位-2

院内コミュニケーションと活能コーチング

●講師/日本能率協会コンサルティング 斉藤太郎

院内コミュニケーションの円滑化と職場の活性化に結びつける活能コーチングについて、演習を中心に習得します。

■演習

互恵グループによる活能コーチ実践、
チーム運営、強み弱み評価 他

第4単位-1 9月18、19、20日(3日間)

病院医療会計の基本と財務管理

●講師/日本能率協会コンサルティング 中森清美

病院経営の基礎となる医療会計制度の基本を学びます。事務長としての財務の基本を学び、財務的センスを演習を通じて習得します。特に決算書の分析を通じ、病院の問題点と改善検討を行います。

■内容:医療会計制度の現状と特徴、勘定科目の立て方についての留意点、医療法人における管理会計、収益管理と原価計算の必要性とその方法、業績管理、予算管理、月次決算と試算表の作成、キャッシュフロー会計、資金繰り表の作成 他

■演習

決算書(損益計算書および
貸借対照表)の分析

第4単位-2

これからの人事労務管理の基本と実践

●講師/日本能率協会コンサルティング 栗原俊夫

病院施設の最適な人事および労務管理を検討するために、基本的な考え方や手法を習得します。あわせて人事諸制度の全体構造と機能の関連、管理上必要な職能や人材区分、今後あるべき給与体系を講師の解説と、参加者の討議を踏まえ、理解します。

■内容 経営と人事管理、人事戦略の立て方、人事制度の構造と機能、人材区分と昇進昇格、給与の機能と仕組み、人事評価、人材教育と育成、要員管理、労務環境管理のポイント 他

■演習

事例をもとにした
問題解決討議

第5単位

10月16、17日(2日間)

病院のものの流れと物品管理

●講師/日本能率協会コンサルティング 岩淵勉 中森清美

病院の機材、備品などの発注、受入、維持管理などを最適に行うための基本的な考え方や方法を習得します。また、薬品・劇物・医療用機材・介護用品・消耗品の発注、在庫管理、消費、廃棄に関する管理のしかたを学びます。同時に院内感染対策についても習得します。

■内容 薬劑、医療用品などの発注、保管、在庫管理、廃棄物管理、環境マネジメントとISO14000

■演習

事例をもとにした
物品管理改善討議

第6単位

11月20、21日(2日間)

病院情報システムの構築

●講師/日本能率協会コンサルティング 講師未定

情報システムの企画段階から、調達、運用、それぞれにおける留意点について、また具体的なテーマ(オーダーリングシステム、クリニカルパスなど)を挙げ、病院情報システム構築の考え方を、演習をまじえて実践、習得します。

■内容 病院情報システムの動向、システム構築の進め方、業務の見直しから、目標設定、システム要件の整理、業者の選定方法などをシステム構築運用の流れにそって解説

■演習

デモ・演習など、
別途企画

第7単位

1月15、16日(2日間)

病院の経営診断と病院経営計画策定演習

●講師/日本能率協会コンサルティング 中森清美 他1名

病院経営の診断:顧客分析、財務的側面、人材構成的側面、業務運営的側面などを業界の標準やその他の指標との比較分析、顧客満足度調査などから自病院の課題抽出などを学びます。

■内容 市場規模調査、顧客満足度調査法、ライバル病院分析、病院経営指標 他

■演習

経営計画策定演習

第8単位

2月19、20日(2日間)

総合演習

●講師/慶應義塾大学医学部教授 池上直己、日本能率協会コンサルティング 中森清美 他1名

具体的な病院事例を踏まえたケーススタディによるグループ討議。病院の現状を財務面、業務面等から分析し、病院の経営戦略および経営改善計画を立案する。

■演習

事例による病院改善演習や
自病院の経営計画の策定演習

●全8単位終了者には「修了証」授与、評価試験合格者には病院管理士の「認定証」を発行いたします。

第3回 病院事務長研修コース ご参加のお勧め

社団法人 全日本病院協会

会 長 佐々英達

会員各病院におかれましてはすでにご高承のとおり、医療制度改革ならびに昨今の経済不況などにより、医療をとりまく環境は日々厳しさを増しております。

逆風に流されることなく、高い医療理念に基づいた病院経営を実践していくに当たって、病院経営の一翼を担うべき事務長職への役割期待はますます強まっております。

そのような現状に鑑み、全日本病院協会では、会員の8割を占める中小病院の事務長を対象に職能錬磨のための「技能研修」、およびそれに伴う「認定試験」を実施いたしております。

昨年一年間にわたり、病院経営に必要な基本的知識はもとより、一般企業の経営手法を取り入れた組織活性化や情報管理、ISO等による質の管理、さらには時代の先を読んだ自己変革の進め方など、幅広い分野にわたって実力強化をはかれるようなカリキュラムに基づいて厳しい研修を重ね、参加された事務長職の方々からも大変好評を得ております。

第3回となる今年度は、これまで参加された事務長職の方々の声をフィードバックし、さらに実践力を強化するカリキュラム編成で開催いたします。

会員各病院におかれましては、すでに事務長の育成・強化のために種々ご配慮をなされてきておられると思いますが、現下の厳しい病院経営環境の中、健全な病院経営・管理の維持・向上のために会員各病院からの積極的ご参加をお待ち申し上げます。



全日本病院協会

全日本病院協会 医療従事者委員会

日本能率協会コンサルティング